

# Quick iMatrix-511

Product No. 892 051: iMatrix-511  
Product No. 892 055: iMatrix-511silk

Version 001  
Store at 2-15 °C  
Protect from light

<b>製品概要</b>	ラミニン511タンパク質は、細胞表面のインテグリン $\alpha 6\beta 1$ と結合することが知られております。本製品は、ラミニン511タンパク質のインテグリン結合部位 (E8断片) を高純度に精製し (iMatrix-511)、細胞培養用プレートに安定化させた状態でコートした製品です。細胞培養時の事前コーティングを行うことなく、すぐに細胞培養にご使用いただけます。また、6 well プレートのうちの、上側 3 well だけがiMatrix-511でコートされていますので、残りのウェルは、コントロール群を設定し、使用することができます。
<b>内容物</b>	iMatrix-511 (Recombinant Human Laminin-511 E8 Fragment) Recombinant Human Serum Albumin
<b>保存方法</b>	遮光して2-15 °Cで保存してください。
<b>活性</b>	インテグリン $\alpha 6\beta 1$ との結合活性が、解離定数 10 nM 以下のiMatrix-511を使用しています。
<b>使用期限</b>	製品は、上記保存方法にて保存し有効期限内にご使用ください。 有効期限は、製造後 6 ヶ月です。有効期限は外箱に記載しております。
<b>用途</b>	ES/iPS 細胞をはじめとする様々な細胞の培養において培養基質として使用できます。
<b>コーティング濃度</b>	プレートのウェルには、0.25 $\mu\text{g}/\text{cm}^2$ の濃度でiMatrix-511 がコーティングされています。
<b>使用方法</b>	1 ウェル当たり、1.5 mL のES/iPS 細胞の懸濁液を加え、インキュベーターで細胞培養を行ってください。
<b>使用上の注意</b>	播種する細胞の密度は、 $2 \sim 3 \times 10^4$ cells/ well が好ましいです。 開封後は、乾燥を避け、速やかに使用してください。

**注意** 本品は医薬品ではありません。  
本品は診断薬ではありませんので、本品を使用して、診断を行うことはできません。

**販売元** 株式会社マトリクソーム  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘3番2号  
大阪大学蛋白質研究所共同研究拠点棟  
電話/FAX: 06-6877-0002  
Eメールアドレス: [info@matrixome.co.jp](mailto:info@matrixome.co.jp)  
URL: <http://www.matrixome.co.jp/>

**製造元** 株式会社ニッピ  
バイオ・ケミカル事業部  
〒121-8601 東京都足立区千住緑町1-1-1